

## シリコンライトとは

- ネオン管や蛍光管に替わる電飾部材で、光源に長寿命・低電力として知られる「LED」を使用し、耐候性に優れた材料「シリコン」でケーシングした次世代エコライトです。低電圧（DC12V）で発光するため安全性にも富みます。

## 特長

- フレキシブルな特徴を活かし、直線・曲線とあらゆる空間へ提案できます。低発熱だから、狭いスペースでも使用可能です。
- LEDは10mmピッチときめ細かく並んでおり、端末より3球単位（赤は4球単位）の任意の場所でのカットが可能です。受注品で特注寸法の製作も承ります。（要問い合わせ）
- 均一な色合いが持ち味です。
- 標準品（長さ965mm・LED96球タイプ）1本で最大6Wと低電力。
- LEDはもちろん、すべて国内製の材料を使用し、国内工場で生産。全数検査し出荷しています。
- 屋外使用が可能。（JIS C 0920 IP67適合）
- 白、電球色、赤をラインナップ。（下表参照）

## ラインナップ

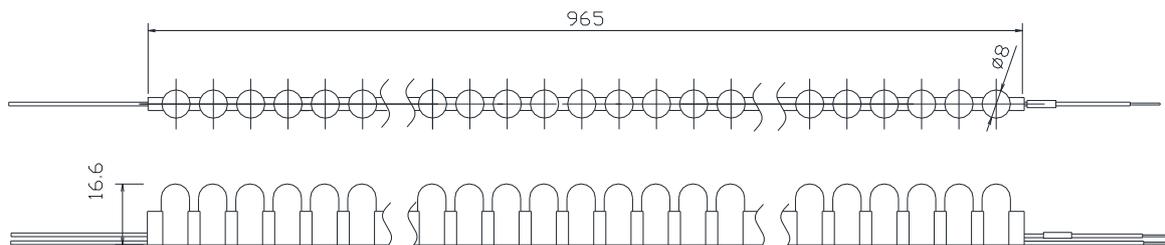
カラー	白	電球色	赤
SP10	○	○	○

## 仕様

項目	仕様
品名	スーパーシリコンライト (SP10)
発光色	W: 白、L: 電球色、R: 赤
LEDピッチ	10 mm
外形	W 8 × H 17 × L 965 mm
重量	100 g / m
入力電圧	DC12V
消費電力	5W / m
カット単位	3球単位（赤は4球単位）でカット加工可能
使用環境	屋内・屋外 -10～40℃（IP67適合 耐塵防浸形）
最小曲半径	横 45° 縦 10°
最大直列連結長	L=965mm × 3本まで
施工補助部材（オプション）	
アルミチャンネル	C型 直線: FAS00-01S 曲線: FAC10-01S
固定バネ	KAFL-C（ステンレス 100個入り）
専用工具	FAB00-02（固定バネをはめ込む際の専用工具）

## 外観図

- SP10



### 安全にご使用いただくために

本製品は電気器具です。破損・感電・発煙・発火など、危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。



**警告** この表示は、誤った取扱いをすると人の死亡や重大な損害を受ける危険があることを示します。



**禁止** この表示は、破損・火災・感電・発火等、人の死亡や製品の破損など、重大な損害を受ける危険があることを示します。



**注意** この表示は、誤った取扱いをすると製品の破損や人の負傷につながる恐れがあることを示します。



電気工事に関しては、電気配線に関する有資格者によって行って下さい。



設置工事の際は、必ず電源OFFの状態で行って下さい。通電は工事が完了し安全であることを確認した後で行って下さい。



DC 12V専用です。AC 100V等誤った電圧を供給しますと不点灯・故障の原因となります。



直列に連結できる本数は、最大3本までです。4本以上連結しますと電圧降下による減光や発煙・発火の原因となります。



使用する本数や距離に応じて適正な電源装置及び2次側配線を選定下さい。許容以上の電気容量や、



2次側配線の電圧降下によって点灯不良や電源装置の故障の原因になります。



電源の配置に関しては、異状が発生した場合に直ちに回路が遮断される遮断器の設置をお願いします。



2次側電圧の極性+・-を間違えて配線しないようにご注意下さい。



本製品を任意の場所でカット加工した際には、必ず端末処理を施してください。端末処理の方法は、施工要領をご覧ください。



配線工事の際、線と線を結ぶ結線部分は半田付けなどの後絶縁テープや絶縁チューブによって正しく絶縁が施されるようにして下さい。



分解・改造は絶対に行わないで下さい。火災・感電・故障の原因となります。

本製品はゴムのように伸びませんので、過度な引っ張りや曲げをおこなわないようにして下さい。

また縦方向には曲がりません。不具合の原因になりますのでご注意下さい。



リード線に対しても過度な引っ張りを行わないようにして下さい。断線の原因になります。



シリコンライトの構造上、物を吊り下げたり引っ張ったりするような負荷を掛けてのご使用は出来ません。



過度な振動を与えるような環境の使用は避けて下さい。



使用する環境は、当社で指定された温度環境下でご使用下さい。近くに高温を発するものがありましたら、不具合の原因になります。

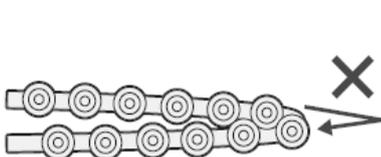


本製品は、水中使用はできません。

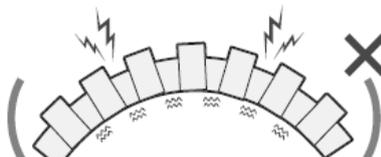


点灯状態の製品発光部を直視しますと、眼を傷めることがありますのでご注意下さい。

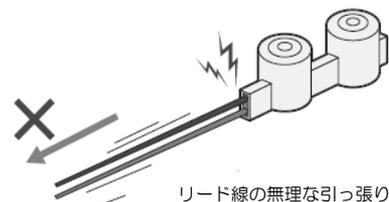
生産工程において極力バラつきを少なくするように管理しておりますが、LEDはその性質上多少発光色にバラつきがあります。ご了承ください。



無理な角度の折り曲げ



縦方向の曲げ



リード線の無理な引っ張り

### 施工方法（チャンネルを使用した施工の場合）

- (カット加工) シリコンライトの長さを調整する必要がある場合、カット加工をします。  
端末より3球単位（赤は4球単位）の任意の箇所をハサミまたは細いニッパーを使いカットして下さい。
- (端部処理) カットした部分には、シリコン系接着剤を塗布し乾燥させて絶縁処理を施して下さい。  
※カットした部分は、再び接続することはできません。
- (連結加工) シリコンライトの連結はケーブル同士の結線で行います。同じ色の配線同士を半田上げまたは圧着端子にて施工してください。半田上げをした際には、接着剤入りの防水熱収縮チューブ等で絶縁処理を行ってください。
- 2次側配線 2次側配線と結線してください。シリコンライトのケーブルは赤線：DC+ 黒線：DC-ですので間違えないようにしてください。  
※屋外で使用する際は、前もってキャブタイヤケーブルを接続したものを用意し施工すると、比較的容易です。
- チャンネルの固定 アルミチャンネルを取付面にビスで固定します。  
※両面テープ等で仮止めしてから施工すると作業が容易になります。
- シリコンライト挿入 シリコンライト本体をアルミチャンネルに均等圧がかかるように注意しながら挿入します。その際に過度な力でシリコンライト本体を押し込まないで下さい。回路が破断する恐れがあります。
- バネで固定 バネ用工具を用いて固定バネを差し込んでください。ドライバー等で差し込むと本体に傷をつける恐れがあります  
推奨取付間隔：10球毎
- 電源との接続 2次側配線と電源装置を結線します。DC+と-を確認下さい。  
※電源を切って施工してください。
- 誤配線チェック 配線間違いがないかチェックします。
- 点灯確認 電源を入れて点灯確認を行ってください。

